

厚生労働省新潟労働局発表
平成30年10月30日(火)



担 当	厚生労働省職業安定局
	職業安定部訓練室
	訓練室長 佐藤 房雄
	訓練室長補佐 披田野 昌幸
電話：025 (288) 3509 (内線4340)	

最新のハロートレーニングを知ろう！ 「ポリテクカレッジ新潟 メディアツアー」のご案内 ～ネットと融合するものづくりの実際(IoT 技術への対応)を体験できます～

労働力人口の減少が続く中、労働生産性の向上を図る企業の人材開発に寄与することや求職者の能力開発による就職支援を図るため、ハロートレーニングを実施しています。

このため、今般報道機関の皆様を対象に、最新のハロートレーニングがどのように行われているのか紹介させていただく機会として、ポリテクカレッジ新潟において下記のとおりメディアツアーを開催することとしました。

記者の皆様には、施設の見学や電子機器操作の体験、学生との意見交換などを予定しています。最新の機器によるハロートレーニングの実際について、ぜひ関心を持ってご参加いただきますようご案内します。

記

1 日 時

平成30年11月22日(木曜日) 午後1:30～3:30まで

2 場 所

新潟職業能力開発短期大学校(愛称:ポリテクカレッジ新潟)

新発田市新富町1丁目7-21 (電話 0254-22-1781)

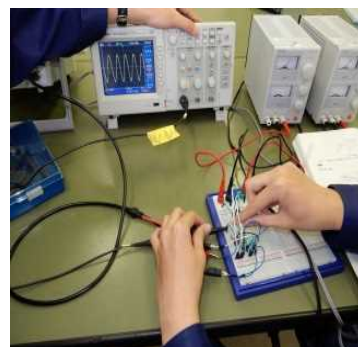
<http://www3.jeed.or.jp/niigata/college/>

3 内 容

- ・施設見学、電子機器の操作体験
- ・学生との意見交換 等

4 参加申込

添付の「メディアツアー参加登録票」に記入の上、平成30年11月15日(木)までに、ファクシミリでお申し込みください。



※ハロートレーニングとは、公的職業訓練の愛称です。

◎スケジュール

13:30	当校 第1会議室集合
13:30～14:00	ハポートレーニングの概況説明
14:00～14:30	施設見学及び学生へのインタビュー
14:30～15:00	デモンストレーション ものづくり体験
15:00～15:30	意見交換会
15:30	解散

◎ツアー参加に当たっての留意事項

- ・自動車での来場は可能です。
- ・施設内の撮影は、基本的に可能ですが、撮影に当たっては、学生のプライバシー配慮するとともに、当校の指示に従っていただくようお願い致します。
- ・取材、写真撮影に当たっては、必ず本人の了解を得ていただくようお願い致します。

◎ポリテクカレッジ新潟へのアクセス

【車でご来校の方】

- (一般道路)国道7号線・新新バイパス・聖籠新発田ICより12分
- (高速道路)日本海東北自動車道・聖籠新発田ICより12分

【電車でご来校の方】

- JR白新線・JR羽越本線、新発田駅下車
- 新発田駅西口より徒歩20分(車で約7分)



◆メディアツアー参加登録票FAX送付先
【新潟労働局 訓練室】 (FAX) 025-288-3517

◆平成30年11月22日(木曜日) 開催
「最新のハロートレーニングを知ろう！ポリテクカレッジ新潟 メディアツアー」

参加登録票

所 属	
代表者の氏名	(ふりがな) 他 名
撮影の有無	有 (TVカメラ ・ スチールカメラ) 無
連絡先 (携帯等)	
<small>*緊急時の連絡などで使用します</small>	
メールアドレス	
備考	

11月15日(水曜日) 17時までに御登録願います。





ハロートレーニング 概要

公共職業訓練

求職者支援訓練

離職者向け

受講料無料・テキスト代は、自己負担

- (1) 対象：ハローワークの求職者
・・・主に雇用保険受給者
- (2) 訓練期間：概ね3か月～2年
- (3) 給付金：雇用保険法に基づく各種手等
(基本手当+受講手当(500円/訓練日)+通所手当+寄宿手当)を支給
*基本手当給付日数の延長措置あり
- (4) 実施機関
 - ☆国(ポリテクセンター新潟)の施設内訓練
 - ・主にものづくり分野の高度な訓練を実施(CAD・NC科、住宅建築デザイン科、電気設備技術科、ビル設備科等)
 - ☆県(県立テクノスクール)の施設内訓練
 - ・主にものづくり分野の訓練を実施(溶接科、木造建築科等)
 - ☆県が民間教育訓練機関等に委託して行う訓練
 - ・求人ニーズに対応した多様な科目設定(事務系、介護系、IT系等)

- (1) 対象：ハローワークの求職者
・・・主に雇用保険を受給できない方
- (2) 訓練期間：2～6か月
- (3) 給付金：職業訓練受講給付金
(月10万円+交通費・寄宿手当(ともに所定の額)を支給
*本人収入が月8万円以下等、一定の要件を満たす場合)
- (4) 実施機関
 - ☆民間教育訓練機関等
(訓練コースごとに厚生労働大臣が認定)

- 【基礎コース】
多くの職種に共通する基礎的能力(パソコン、コミュニケーションスキルなど)を習得
- 【実践コース】
特定の職種に必要な実践的能力を習得(介護系、情報系、医療事務系など)

在職者向け

- (1) 対象：在職者(有料)
- (2) 訓練期間：概ね2日～5日
- (3) 実施機関
 - ☆国(ポリテクセンター新潟)の「能力開発セミナー」
 - ☆県(県立テクノスクール)の「在職者訓練」
 - ・施設内、委託



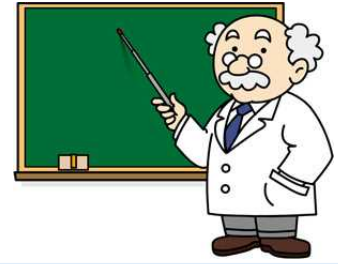
学卒者向け

- (1) 対象：高等学校卒業者等(有料)
- (2) 訓練期間：1年又は2年
- (3) 実施機関
 - ☆国(ポリテクカレッジ新潟)
 - 【専門課程】
生産技術科、電子情報技術科、電気エネルギー制御科、住居環境科
 - ☆県(県立テクノスクール)の「学卒者訓練」
 - NC機械科、電気システム科、自動車設備科、メカトロニクス科、工業デザイン科、生産システム科、電気施設科、木造建築科等

ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——



ハロートレーニング Q & A



Q1 ハロートレーニングって何？

ハロートレーニング（公的職業訓練）とは、雇用保険（失業給付）を受給している求職者を主な対象とする「公共職業訓練」と、雇用保険を受給できない求職者を主な対象とする「求職者支援訓練」の総称です。キャリアアップや希望する就職を実現するために、必要な職業スキルや知識を習得することができる公的な制度です。

Q2 どのような人が受講できるの？

働こうとする方、働く方すべてが対象です。これから就職を目指す方であれば、失業中の方だけでなく、働きたいのにキャリアが少ない方等、状況は問いません。また、障害をお持ちの方、学卒者の方、スキルアップを目指す在職者の方向けの訓練（事業主よりお申込みいただきます）も用意しています。

Q3 受講費用はどれくらいかかるの？

公的な制度のため、受講料は基本的に無料です。

※1 一部テキスト代等は自己負担となります。

※2 在職者や学卒者の方を対象としたハロートレーニングは有料です。

Q4 訓練分野(コース)にはどのようなものがあるの？

事務系をはじめとして、IT、建設、製造、サービス、介護、デザインに至るまで多種多様な訓練分野を網羅しており、住宅リフォーム、OAシステム開発、Web設計、3CAD等の昨今の時代ニーズに即したコースや女性向けコース等も設定しています。なお、ハロートレーニングの訓練コースはインターネットなどで検索できます。

Q5 どこで受講できるの？

公共職業訓練の場合は、国（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構のポリテクセンターおよびポリテクカレッジ）、都道府県（県立テクノスクール）、民間教育訓練機関等（県からの委託）が、求職者支援訓練の場合は、民間教育訓練機関等（訓練コースごとに厚生労働大臣が認定）が実施します。

Q6

訓練の期間はどのくらいなの？

離職者向け訓練は、基本的には、2～6か月となります。その他、1年間や2年間の国家資格レベルが取得できる長期高度人材育成コースもあります。

在職者訓練は、2～5日間と短期間です。

また、学卒者向け訓練は、1～2年間と長期間となっています。

Q7

どのくらいの人が受講しているの？

新潟県では年間5900人以上の人が受講しており、離職者向け訓練の受講者の65%以上が女性です。子育て中の方も安心して訓練を受講できるよう、託児サービス付きの訓練や短時間の訓練も用意しています。

Q8

どれくらいの人が就職しているの？

離職者向け公共職業訓練では、約8割の人が就職しています。ハローワークと連携した就職支援を受けることができます。

Q9

受講するにはどうすればいいの？

離職者向け訓練の場合、訓練受講に関する手続きはハローワークで行います。まずは、最寄りのハローワークまでご相談ください。

Q10

訓練期間中の生活に不安がありますか・・・

雇用保険（失業給付）を受給できる方は、訓練受講中の手当を受給することができ、雇用保険を受給できない方には、一定の要件を満たせば、訓練受講中の生活費等が支給される制度があります。また、いずれの方にも、訓練施設に通うための交通費が併せて支給されます。

Q11

ハロートレーニングを受講すると、どんないいことがありますか？

「やりたい仕事があるが経験やスキルがない」「入社後役に立つ専門・実践的なスキルを身につけたい」などという方には、訓練の受講は非常に効果的です。また、訓練受講中でもハローワークや訓練施設での就職相談も受けることができます。少し時間がかかっても訓練を受講してから就職するメリットは大いにあります。